

# スチール製 土留め板 設置方法

注意 手袋をして作業してください。ハンマーとハサミが必要です。

1. 設置場所の石等、硬い異物を取り除いて平らにならしてください。
2. 設置位置を決める。ロープを張るか、地面に線を引いてください。
3. 端から土留め板を打込みます。（写真1参照）  
 ※土留め板は補強加工の出っ張っている方が外側です。（図1参照）  
 打ち込み方は、土留め板の左右、中央部を交互に当て木を当てて、ハンマーで打ち込んでください。曲がったり傾いたりしたら、土留め板を抜いて、もう一度やり直してください。土留め板の打ち込む深さは15cm以上打ち込んで（地上部は12cm以内）ください。（図2参照）
4. 1枚目の土留め板を打ち込んだら接続杭を土留め板に沿って打ち込んでください。（写真2参照）  
 土留め板に押し付けるように打ち込むと、土留め板と接続杭とのスキマが出来にくくなります。
5. 2枚目の土留め板を接続杭に沿って、3と同じように打ち込んでください。以降、同様に繰り返してください。  
 土留め板が曲がったり傾いたりしていないか確認しながら進めてください。
6. コーナー杭は、打ち込んだ片方の土留め板に沿ってスキマが出来ないように打ち込んでください。（写真2参照）  
 打ち込んだら、もう一方は土留め板をコーナー杭に沿って打ち込んでください。
7. すべて打ち込んだら、頂上部が平らになっているか確認してください。  
 当て木の端面で土留め板の両側の土を叩くと、土が締まって土留め板が安定します。（写真3参照）
8. フチゴムを土留め板の端からはめ込んでください。接続杭も一緒にフチゴムで覆ってください。コーナー部分でフチゴムはカットしてください。（図3参照）



写真1



写真2



写真3

